

2024 年 12 月 19 日

13 : 30 ~ 15 : 30

Zoom 開催

司会：山田 時代 副会長（新潟）

議長：小山 恒弘 会長（新潟）

出席者：23 名

日本代協 雨宮理事

長野代協 中澤 駒澤 桐島 高木 山口 竹内 三輪 志摩 8 名

群馬代協 中田 久保田 中島 高野辺 田中 南雲 6 名

新潟代協 小山 高橋 小川 山田 鈴木 庄田 桑原 木村 8 名

新潟代協 斎藤（事務局）

議事録作成者：新潟代協事務局 斎藤

議事録確認者：長野代協中澤会長 群馬代協中田会長

挨拶（小山会長）

皆様年末のお忙しい中お集まりいただきありがとうございます。我々の業界は現在色々な事が起こっておりますが、振り回されることなく頑張っていきたいと思います。では、第 3 回上信越ブロック協議会を始めさせていただきます。

挨拶（雨宮理事）

皆さまお疲れ様です。年明けにはすべての方針が出てきて各保険会社が次年度からの業務品質の改善に向けて真剣に取り組んでいきます。私たちにも絶対に影響が出てきます。我々は関係ないというレベルでは済まない形になりますので、情報はしっかり代協から得ていただきたいと思います。また、この変化をお客様にどう生かせるか、全ての評価はお客様にとって良いか悪いかだけになります。自分にとって、保険会社にとって良いか悪いかは二の次三の次だと言われております。ぜひその価値基準で代協からの情報を取っていただき、ブロック、代協の活動をやっていただきながら皆さんのお客様を守っていただきたいと思います。今日は WEB ですが皆さんの顔を逆に細かく拝見できるのでいいかなと思っております。

審 議

審議事項 無し

報 告

□報告事項 1

3 県会長からの現状と課題についての報告は下記の通り

代協名 会長名	現状と課題
長野代協 中澤純一	<p>【現状】</p> <ul style="list-style-type: none">・ 9 月 27 日…「シニア会」懇親会参加。OB の方々との意見交換会を実施。・ 10 月 10 日…第 2 回幹事会開催。・ 10 月 23 日…「地震保険普及キャンペーン」。上田駅前にてティッシュ配布。・ 10 月 24 日…第 2 回理事会開催（ZOOM）。役員賠償責任保険の加入について承認いただいた。・ 11 月 1 日…上信越ブロック公開セミナー開催。伊那食品工業の塚本会長、社長による講演。・ 11 月 15 日…日本代協コンベンション参加。・ 11 月 25 日…成島セミナー開催。・ 11 月 28 日…東北信合同セミナー開催。テーマ「顧客本位の業務運営に関する原則」策定 <p>【課題】</p> <ul style="list-style-type: none">・ 70 周年記念事業。2025 年 6 月 6 日（金）ホテル国際 21（長野市）開催決定。現在、実行委員会にて式典内容を協議中。・ 三冠進捗状況…仲間づくり 6/7 残り 1 ぼうさい探検隊 6/6 達成・ 支部構成の在り方を考える…年度内に当該支部へ赴き、意見交換会を開催予定。・ Microsoft Teams を導入。役員間のコミュニケーションを増やし、資料の共有等効率的な運営を目指す。
群馬代協 中田全一	<ol style="list-style-type: none">1. 引き続き日新社の代理店からの問い合わせについて対応し加入の推進をしています。2. ぼうさい探検隊 5 件提出をしました。次年度はもう少し損保協会との連携が必要と感じました。3. 代協アカデミーの推進については引き続き新規半額キャンペーンをしています。4. 損害保険大学課程コンサルティングコース受講者の募集が始まりましたので保険会社、会員、非会員の代理店に案内をしています。また、トータルプランナーの新規取得者へのゴールドバッジを贈呈し認知度向上に高めていきます。5. 代理店価値向上の取り組みとしてジギョケイ、社労士診断認証、BCP 策定について会員へ推進をしていく。

<p>新潟代協 小山恒弘</p>	<p>10/10 新潟代協県セミナー開催 講師日本代協アドバイザー成島氏 セミナー出席者 会員 41 名 保険会社 18 名 合計 59 名 懇親会出席者 会員 23 名 保険会社 7 名、講師 1 名 事務局 1 名 合計 32 名</p> <p>10/26 特別防災セミナー開催（損保協会と共同主催） 来場者 一般 101 名（代協会員 3 名） 126 名申込中 25 名欠席 関係者 27 名 （代協受付 2 名、事務局 1 名、会長 1 名込み）合計 128 名</p> <p>県セミナーではセミナー後の懇親会に成島氏にご出席いただき、会員との交流が持て有意義な時間でした。 特別防災セミナーでは代協主催にも関わらず、会員の参加が少なく会員への情宣が課題となりました。</p> <p>新潟代協全体の今後の課題として、継続検討事案がいくつもあるのでひとつひとつ丁寧に検討を重ね慎重に対応していきたいと思えます。 ※顧問弁護士、役員賠償保険の必要性また理事の免責事項について、 年会費等</p> <p>追伸 長野・群馬代協様から頂いた義援金は 3 代理店の方にお渡しさせていただく事になりました。ありがとうございました。</p>
----------------------	---

【新潟代協より長野・群馬代協様へ義援金の御礼】

新潟代協山崎前会長より

皆様からの義援金・見舞金を頂き感謝を申し上げます。これからの復活に役に立たせて頂きます。皆様の温かな気持ちを大切にこれからも頑張っていきたいと思えますので宜しくお願いします。長野・群馬代協様及び新潟代協の会員の皆様にくれぐれも感謝の気持ちをお伝えいただければ幸いです本当にありがとうございました。

新潟代協鈴木 CSR 委員長より

60 年前に新潟地震があり、その時も自宅が解体するという人生 2 回自宅が解体する経験をする方はなかなかいないみたいです。60 歳を過ぎたて防災士の資格を取得しました。CSR 委員という立場でこれからどうしたらいいか考えましたが、この体験を活かした形で、小中学校で地震はこの位怖い事なんだよ、対策や準備が必要なんだよ、という事を伝える出前講座が出来ないかなと考えています。CSR 委員でなかったら、代協会員でなかったらこんなことは考えられなかったと思えます。自分が体験した事を活かして皆さんに伝えていければいいなと思えます。皆さんから温かい義援金を頂きありがとうございます。この場を借りて感謝申し上げます。ありがとうございました。

◇3 県会長の報告後の質問

群馬代協・中田会長>新潟代協さんに質問ですが、防災セミナーはどんな内容でしたか？

→新潟・小山会長

新潟大学のト部教授から液状化現象、新潟周辺の断層についての解説をいただきました。

また、新潟損保会の会長から地震保険の説明をいただきました。

日本代協・雨宮理事>群馬・中田会長にお聞きしますが、トータルプランナー新規取得者にゴールドバッジを贈呈するという事ですが、素晴らしい取組だと思いますがどんな形で贈呈される予定でしょうか。

→群馬・中田会長

次の総会の時に贈呈式を予定してます。

新潟・桑原組織委員長>長野・中澤会長にお聞きしますが、シニア会を発足した目的と収穫を教えてください。

→長野・中澤会長

目的は、県の役職をご経験された方が役職を降りるとそのまま代協の活動と縁遠くなりがちなので、そういった方々の知見は大事ですので、少し引いた眼で現役の長野代協へいい提言をいただけないかと思いシニア会を設けました。

活動的には、主に懇親になります。現役世代とOB世代とゴルフをしたりだとか、今回初めて意見交換会をし、現役世代からは現状報告をし、OB世代からは提言をいただいたりしました。

1年に1回位はこのような活動をしたいと考えています。まだ初めて2.3年ですのでもう少し継続していきたいと思います。

新潟代協小山会長から報告

日本代協のコンベンションでご当地ブースがあり、まだ7ブロックが経験していないという事で、抽選があり、来年の担当を上信越ブロックが引き当て担当になりました。

皆さんからのご協力が必要となりますのでどうぞよろしく願いいたします。

□報告事項2

4 教育委員長からの現状と課題についての報告は下記の通り

委員会名 委員長名	現状と課題
組織委員会 山口哲也 (長野代協)	○仲間づくり進捗状況(11月末) 新潟:10店(退会5店) 群馬:3店(退会3店) 長野:6店(退会6店) ○11/6 日本代協組織委員会(WEB) 代理店賠償の加入状況、遡及日について注意点確認。 教育委員会と連携し、アカデミー、コンサルティングコースなどの周知を通じて、仲間づくり推進。 来年度仲間づくり目標ガイドライン(各代協今年度同様目標) ○11/14 ブロック委員会(WEB)

	<p>上記、日本代協組織委員会の内容を共有。 群馬：日新火災代理店中心に目標達成を目指す。 新潟、長野：目標達成後もとどまらず、仲間づくり推進する。 ○11/25 成島アドバイザーセミナー（WEB） 申込数：88名 視聴者：77名 アンケート回収：27名 長野主催でしたが、群馬、新潟からの参加も有り。 各種リストを群馬、新潟とも共有。</p>
企画環境委員会 田中孝司 （群馬代協）	<ul style="list-style-type: none"> ・代理店の価値向上策の再周知 →11/29 ジギョケイ・社労士診断認証制度オンラインセミナー、12/17 リスクマネジメント・JSA-S1003 オンラインセミナー ・不公正と思われる募集行為の収集
教育委員会 木村修一 （新潟代協）	<ul style="list-style-type: none"> ・12月と1月にトータルプランナーWEBセミナー運営があり、各教育委員の協力が非常に良く、スタッフ12名の確保に心配はありませんでした。 ・12月より2025年度トータルプランナーの募集が始まります。各支部での声掛けと各保険会社の推進が目標人員に繋がるのでお願いしたいところです。 ・アカデミー加入の推進は非常に難しく、会員からの必要性について問われる事が多く、会合などでアカデミー推進のプレゼンなども考え、今後の課題にしたいと思います。
CSR委員会 南雲正 （群馬代協）	<p>10/19,20 ぼうさいこくたい熊本 2024 2025年は新潟で開催 9/6,7 2024 ぼうさい探検隊応募（提出：新潟3、長野6、群馬5） 全体では45県代協、186団体、1765名参加、339マップの提出。</p> <p>1/17 日本代協 CSR 委員会</p>

組織委員会 → 群馬代協 12月に2店入会のため 入会合計5店
 山口委員長補足 新潟代協 今後退会2店増える可能性大
 長野代協 入会2店見込み有
 代理店賠償、アカデミーだけではない代協のメリットを各単協で見出し、胸を張って代協を勧められる様にしていきましょう。
 仲間づくりの組織率について1月の組織委員会で尋ねてみたい。

企画環境委員会 → 各オンラインのセミナーの録画の配信があるので視聴願います。
 田中委員長補足 不公正と思われる募集行為について3件新潟代協から報告有。
 1/14に日本代協の企画環境委員会がありますが、ジギョケイの好事例好取組の共有がされるようです。滋賀県代協では商工会議所と一緒に代理店の方が講師となりセミナーを開催しジギョケイの申込が数件あったそうです。

教育委員会 → WEB セミナーは丸一日かかる作業になるので、教育委員会の業務ということ
 木村委員長補足 → ではなく、代協会員皆に参加していただける様に呼びかけが必要かと思う。
 教育委員の負担が多い為。
 コンサルティングコースの申込数は現在安心できる数ではないので、忘年会や
 新年会などで呼びかけをお願いします。

山口組織委員長から

成島セミナー後のアンケートで「代協の事業活動について興味のある事は何ですか」という質問につ
 いて一番多かった回答が、日本代協アカデミーでした。「あなたの保険代理店において今後の経営課
 題は何ですか」という質問では、体制整備、募集人教育、人材採用についての回答が多かったです。
 このアンケート回答はセミナーを実施する時の参考になると思います。

□報告事項 3

公開セミナーの報告 長野代協 中澤会長

会 場	伊那食品工業株式会社（リアル・zoom配信）		
日 時	2024年11月1日（金）PM14：00～15：30		
演 題	いい会社をつくりましょう ～たくましく そして やさしく～		
講 師	伊那食品工業株式会社 最高顧問 塚越寛氏 代表取締役社長 塚越英弘氏		
参加人数	リアル：参加人数 8 6 名(長野 4 1 名・新潟 4 名・群馬 2 名・日本 1 名・一般 3 8 名)		
	zoom：視聴者数 6 5 名		
収支報告			
	収入	金額	支出
		金額	金額
	上信越ブロック協議会	466,835	講演料（会場費、機器使用料、看板製作費含む）
	日本代協補助金	100,000	チラシ製作費300枚 Web申込フォーム作成費
			Web配信費用
			講師お土産
			司会料
			交通費
			振込手数料
	合計	566,835	合計
			566,835

伊那食品最高顧問、社長のお話を拝聴できる機会はなかなか無いので貴重な時間となりました。
 また、伊那支部飯田支部の皆さんにご協力していただき良い講演会となりました。

□報告事項 4

上信越ブロック協議会会計報告 新潟代協 小山会長

2024年度上信越ブロック協議会			
収支報告			
収入の部		支出の部	
勘定科目	金額 (円)	勘定科目	金額 (円)
①ブロック対策費	1,060,000	ブロック協議会関係費	446,922
		公開講座等関係費	566,835
		新潟代協公開セミナー	100,000
		その他(事務局費)	132,000
④公開講座開催費	200,000		
(内訳)			
新潟 代協	100,000 円		
長野 代協	100,000 円		
		支出計	1,245,757
		余剰金 (戻し入れ額)	14,243
収入計	1,260,000	合計	1,260,000

※現時点で 14,243 円が残っているが、次回も WEB 会議の予定なので交通費がかかる事も無し。

今後群馬代協さんが公開セミナーを開催される予定があれば活用してください。

また日本代協への補助金申請 (10 万円) も可能です。

次年度は人材育成研修会が開催される年度なので今年度と同額の予算が公開セミナーでとれるか分かりませんので、人材育成研修会開催地の長野代協さんは早めに予算を出して頂きたい。

群馬代協さんは公開セミナーの予算をお願いします。

□報告事項 4

日本代協関連事項概要報告 雨宮理事 (添付資料に基づき報告)

・ 12/5 日本代協理事会の報告

小田島会長が国際保健中通会議に参加されまして、金融庁監査局保険課の課長補佐の迫様から 2024 年度保険行政のポイントについてお話を伺ったとご挨拶がありました。保険代理店はお客様との接点としてお客様と保険会社をつなぐ重要な役割を担っている、保険代理店における業務品質の向上や体制整備の高度化をいかに早く進めるかということが大事との事です。この動向や経緯についてはしっかり環境を見つつ経営を行う必要があるという事でした。

・ 2025 年度事業計画への提言の中で、大阪代協からの提案内容「代理店ベンチマーク研修への費用補助」があります。最終的には理事会で費用補助まではいかなかったが、代理店ベンチマーク研修に関して積極的に取り組んでいき、各県の中でどんな代理店がベンチマークとして認められる活動をしているかデータを集めましょうという事になりました。ユニークだったり、先鋭的又はお客様に対して有益な事をやっている代理店に代協会員が集まって研修会を行ってもらおう。大阪代協では、

(株)ベストパートナーさん(株)diiさんなどで研修を行っているそうで、5万円程の補助の要請があったが補助まで決済はとれなかったが、全国でどのような活動をしているか注視していきましょうという事になりました。

- ・次年度以降ブロック長懇談会を再開する予定です。
- ・代理店が新入社員を募集する際に新卒を取りづらい、その中の一つの政策で日本学生支援機構が行っている企業等による奨学金の返済制度がある。奨学金の返済を採用した企業が行う。返済の支援を行う制度です。企業側のメリットとして法人税では給与として損金算入できる、学生側にとっては所得税が非課税になります。
- ・2025年度の仲間づくり推進の入会目標ガイドラインが決まりました。24年3月末現在のみなし専業未加入代理店数×2%にみなし ALL チャンネル未加入代理店数×0.1%を合算した数値です。専業未加入代理店 50 店につき 1 店に加え ALL チャンネル未加入代理店 1,000 店につき 1 店を会員にすれば各県代協とも目標を達成できるという計算式になっています。この計算式によると、新潟代協 7、長野代協 7、群馬代協 7 となる予定です。
- ・日本代協アカデミーの独自コンテンツをさらに増やしていく事になります。教育計画の策定が必要な為、早めにリニューアルしてスケジュール皆さんに提供したい。吉田弁護士の動画をリニューアルする。
- ・教育委員会に関して、ニュートンに問題確認における負荷が大きい事を認識しているが頑張っていたきたい、メンバーにエールを送りたい。また、セミナー開催等で負荷がかかっている点も心配している。
- ・監事 1 名が退任され資格審査委員会の設置及び委員の選任の提案があり 3 名の委員が選任された。
- ・日本代協コンベンションでは式典総勢 423 名、懇親会 506 名の参加があり盛大に開催が出来ました。辛い・語らい・高め合う学びの場として基調講演では(有)原田左官工業所社長原田氏、次に(株)ライフステージ代表取締役の永野氏、(株)リーズ代表取締役社長 長岡市をパネラーに迎えパネルディスカッションが行われなりました。内容は優れた内容でしたが、基調講演とパネルディスカッションの内容がある程度リンクしている方が分断しないのでいいのではないかというお話が出ています。次年度以降検討される予定です。運営に関しましては、参加された方の皆様のスムーズなご協力がありまして、前年は懇親会や役員来賓のご挨拶の時におしゃべりがあったりしましたが、こちらが解消されましたので品位ある形でご来賓をお迎えできたと思います。
- ・魅力研が 10/22 に第 1 回が開催されました。代協の魅力は何なのか？と言われて委員の意見を読み込んでいただくことが大事だと思います。地域の代協の意見を収集してさらに深めていきたい。現在の代協の組織の在り方や方向性を考えていきたい、代協の代表が店主とは限らない、経営者向けの情報だけではなくいろんな角度の情報が必要でありその為の組織体であるべきである。
- ・ブロック協議会のそもそもの在り方について体制を考えていかなければならない。日本代協の会議である事に関して全国に対しての気持ちとハブとしての機能がしっかり果たせるようにやっていきたいと思います。また業界の信用を取り戻すために何をすればいいのかに関して色々な意見交換が行われています。魅力研は我々の為に出来上がった組織になりますので議事録を読み込んでほしい。
- ・代理店経営サポートデスクに関して、粕谷室長が長い事室長をやっていただいていたが、2025年4月に新しい方と交代することになりました。水曜日の相談業務は継続されます。
- ・会長懇談会が 12/6 に開催されました。損害保険協会の専務が登壇いただいて現在損保協会がどの

ような活動をしているのか説明がありました。知らない事が沢山ありました。損保協会の活動が分かったので我々がどうしていけばいいのかのヒントになりました。

- ・ 上信越ブロックの報告として、ブロックセミナーを伊那支部と飯田支部が主体として伊那食品工業の年輪経営を題材とするセミナーでは、目標は従業員自らが設定し、他業務も従業員の主体性を基に運営されていることが参考になった事と新潟代協の活動として、委員会活動や各種スケジュールの見える化がなれて有効に展開されている事、長野代協の活動として女性若手登用の推進、群馬代協の防災ボランティア活動が愚直に推進されている旨を報告しました。全国の PlanDo シートがありますので自分の委員会だけではなく全国でどのような事をやっているのか確認して今後活かしてしてください。
- ・ 仲間づくりの推進について全国区計進捗率は 73% であり、例年同期比でも好調との事で、全国での早期達成をしたいとの事です。
- ・ 日本代協アカデミーの利用者数、去年 740 が現在 630 と減ってきている事で、全国的な減少に危惧を感じている。
- ・ トータルプランナーの申込が開始されました。資格認定書、認定バッジを配布する制度の話合いが行われています。
- ・ 損害保険大学課程 WEB システムの脆弱性診断に関しては 11/27 に完了しています。
- ・ 日本代協特別賞についてですが、各県で顕著な活動をされたところを出していただいてブロックで 1 つの活動を決めていただき、全国のブロックの中で上位 3 つの代協に対して賞をあげるようになります。新潟代協で会員増強に関して色々動いてきたその成功事例と展開、長野代協では Teams の導入によるメンバーの共有、支部の在り方の是正、群馬代協では防災士の資格者を増やす事によりぼうさい探検隊などを通して地域や子供達へ伝えていくといった取組ありますので、2 月までに決定してほしい。
- ・ 第 2 回の活力研が 2/20 東京海上とあいおい、2/21 三井住友と損保ジャパンで開催されます。

新潟代協小山会長から雨宮理事へのお願い

日本代協アカデミーのコンプラ研修が今年度新しいものが更新されていない為、最低限毎年更新いただけるように検討していただきたい。1 回受けると視聴済みになり記録に残らない。

雨宮理事 → コンプラ講座はあえて同じものを見てもらう事がコンセプトなのですが、視聴内容に関しては基本的には同じ、同じことを刷り込みで何回も勉強してくださいということなのですが、記録に残らないという事は確認します。

□次回協議会開催日

3 月 19 日 (水) 13:30~16:00 ZOOM 開催

□閉会挨拶（長野代協 中澤会長）

本日は師走のお忙しい中第3回上信越ブロック協議会おつかれさまでした。10月11月は各代協とも非常にセミナー中心に活発に活動していただき本日はその報告を共有させていただきありがとうございます。個人的に印象に残ったお話は、新潟代協の鈴木さんのお話でご自身の被災された体験を出前講座を通して子どもたちに伝えたいというお話、群馬代協さんの昨年から率先して取り組んでいる防災士の育成の取組は保険代理店ならではの取組だと改めて思いました。長野代協としても参考にさせていただきたいと思えますし参考になりました。雨宮理事からも冒頭お話がありましたが、金融庁中心に色々な取組が出て来年度からまた大きく変化されると予想されるますので、代協活動で得られる情報を是非アンテナを敏感に張っていただき、乗り遅れないように来年スタート出来ればと思います。以上を持ちまして第3回上信越ブロック協議会を終了させていただきます。皆さん良いお年をお迎えください。ありがとうございました。